かみれん新聞

5周年

5歳の誕生日です。

ごあいさつ

ケアハウスかみれんは５歳になりました。１年の１日１日がまるで束になって通り過ぎてゆきます。この新聞も　早くも５号目となりました。前年のバスハイクは　雨の中の晴れの隙間を狙いながら　なんとか濡れずに帰ってきましたが　今年は梅雨に入っていたにも関わらず見事な快晴に恵まれました。やはりこれも日頃の行いのたまものか大仏様のおかげか…今回のバスハイクまでのかみれんの活動を皆様にお伝えすべく第５弾を発行いたします。どうぞ　楽しんでご覧ください。

前年度　活動一覧

行事実施表

- ７月20日　地域盆踊り
- 10月28日　調布花火大会（台風で中止）
- ９月20日　三鷹市高齢者作品展出展・見学
- 11月30日　紅葉見物（小金井公園（雨天中止）・外食）
- １月　初詣（八幡大神社）
- ３月29日　花見（境）
- ６月７日　バスハイク（鎌倉・湘南）

クラブ作品

- ６月～風鈴絵付け
- ７・８月～デザイン籠作り
- ９月～シーサー作り
- 10月～プチブロック
- 11月　大人の塗り絵
- 12・１月マフラー
- ２月　クイリングペーパー
- ３月ボンボン作り
- ４月飾りうちわ
- ５月万華鏡作り
- 毎週木曜午前実施　ノルディックウォーキング
- 月イチ開催　風船バレー

発行年月日
2018年6月17日

発行人
施設長塚本　和徳

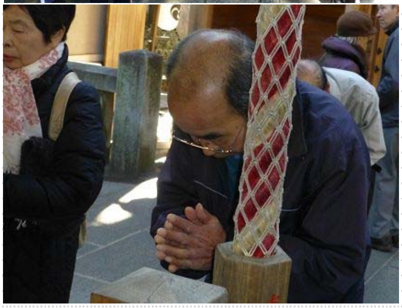
都市型軽費老人ホーム
ケアハウスかみれん
2013年6月17日開設

編集者よりひとこと

第5号！
本当に一年が早い…
どうぞお楽しみ
下さい。

かみれん　イベントアルバム

1月 初詣



毎年恒例　三鷹八幡様初詣です。大変にはなってきましたが　頑張って皆歩きでやってきました。

11月 紅葉見物（雨の為外食のみ）

今年の紅葉見物は小金井公園でしたが　前日からの雨で道が悪く　外食のみになってしまいました。あのコラルの長いエスカレーターを使って　お寿司やケーキを食べに行きました。

9月 展示会見学

今年の展示は　絵付け江戸風鈴と　飾りケースです。展示品がだんだん少なくなっていますが　かみれんは2作品出展！

4月 お花見

毎年恒例　武蔵境駅まで花見外出です。花を楽しむ人　花より団子の人　様々です。

いつもの日常紹介

①ウォーキング

かみれん一番の参加率ノルディックウォーキングは　やはり歩く練習という内容からか　よほどの用事が無い限り皆さんがんばって参加しています。
隣の写真は　おとうサンタクロース！

②クリスマス

第　10　回

バスハイク

日時：2018年6月7日（木）
場所：鎌倉・江ノ島水族館

施設でのハイクも
早10回目。
今年は鎌倉と
江ノ島水族館。
勿論　梅雨入り
してても
ピーカンです！

鎌倉・高徳院

最高の天気…っていうか
あ　暑い…

昼食は　ホテルわかみやで

途中インターで
殆どの人が　ソフトク
リーム食後です。

江ノ島水族館

江ノ島バックに記念写真

かみれん初の水族館巡り。海洋生物のショーもみられて
もう　かわいくてかわいくて…

夕食はロイホ！
250ｇハンバーグ
格闘中

お知らせ

開所時から　皆さんと共に生活してきた職員の斎藤　歩美がこの度　5月23日に入籍致しました。新しい苗字は「吉田」になります。

「ケアハウスかみれんに勤め始めて私も5歳になりました。この年に　結婚して吉田歩美となりました。改めて皆さんよろしくお願い致します。」

2018年7月末より ケアハウスかみれんの 制服が変わります

今までの制服は　ジャージにポロシャツでしたが　かみれんの制服は　毎回消毒をしながら洗濯しています。その為　常勤職員の制服は　勝手にスリットが入ってしまったり　すごいところに穴が開いたりと色々大変になって来ています。また入居者との外出も多くジャージでない物が良いとの職員の声も有り　写真のタイプに変更になります。新しい制服もよろしくお願いします

ちょっとぼやくよ施設長！

不安な出航だったかみれんですが　開所より丸5年となりました。入居者・ご家族　ご協力いただいた地域の皆様　三鷹ナース・ヘルパーセンターの職員…どれ一つ欠けてもうまくいかなかったと思います。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

今　福祉業界も慢性的な人出不足で　どこに行ってもあまり良い話が聞こえてきません。人間は当たり前のように歳をとります。なのに　受け入れる施設はどうでしょう？私もだんだん　高齢者の扉が鮮明に見えてくる年齢になって待ちうける老後。人の介護が消え施設も機械化され　緩やかに穏やかに年を重ねられるか　自分が納得できる老後はあるだろうか？その不安を解消してくれているのが　かみれんの吉田と江村2人の職員です。私とは親子ほどの歳の差ですが　若いだけではなく　やさしさや懐の広さで入居者1人1人を今日も包んでいます。今の若い子を見ただけでゆとりだ何だと悪く言う人も居ますが　何を見ているのだろう…と呆れます。うちの2人の若者には　福祉を背負えとは言いませんが　50から違う入居者と職員が楽しく話している姿を見ると　未来の福祉業界も良い物になるんじゃないかな…と　淡く期待してしまいます。

今はきっと晴れる日を信じて…

また　次号